

今月のテーマ

処方せんからお薬ができるまで

いつも、みやこ薬局をご利用いただきありがとうございます。

今月から消費税が8%に上がりましたが、同時に私たちが診療機関や保険薬局で支払う費用(診療報酬・調剤報酬)の改定も行われました。今月になって『診察代やお薬代がいつもと違う』と気づかれた方もいらっしゃるのではないかでしょうか。お薬代について不審な点がありましたら、どうぞお声をお掛け下さい。説明させていただきます。

今回の『みやこ通信』は私たちが患者様の処方せんをお預かりしてからお薬ができるまで、薬剤師や医療事務スタッフがどのような流れで調剤を行っているかを紹介したいと思います。



医療事務

処方せん受付

処方せん・お薬手帳をお預かりします。初めての方や久しぶりに来局された方には「薬に関する質問票」にご記入をお願いします。また、お薬について残薬確認なども行います。

薬剤師

処方せん入力

保険証の確認・患者様氏名・年齢・交付年月日・処方せん使用期間を確認し、コンピューターに入力してお薬代の計算をします。みやこ薬局では専門の医療事務スタッフが行っています。

処方せんの監査

薬剤服用歴(薬歴簿)やお薬手帳から、副作用歴・アレルギーの有無・お薬の飲み合わせ・重複投与などを確認し、薬品名・用法・用量・投薬期間のチェックを行います。⇒ここで問題が見つかった場合には処方医に問合せ(疑義照会)を行います。

必要書類の作成

お薬の説明書・お薬を入れる袋・お薬手帳のシール・領収書・明細書を印刷します。

調 剂

処方せんの指示に従って錠剤・粉薬・軟膏(塗り薬)・目薬・湿布などを調剤します。
*医師の指示に応じて医薬品の計量・混合・分割・粉碎・一包化など患者様に合わせた調剤上の工夫をする場合もあります。

調剤監査へ(裏につづく)



調剤監査

出来上がったお薬に間違いがないかを、調剤した薬剤師とは違う別の薬剤師がチェックします。

- 処方せん記載内容 (氏名・年齢・性別・保険番号・負担割合など) の確認
- 薬剤名・数量の確認
- お薬説明書・お薬手帳・お薬を入れる袋に間違いがないかの確認
- お会計に間違いがないかの確認



薬剤交付(お薬の説明)

お薬の副作用を防ぎ効果的に使用できるよう、**お薬の効果効能・用法用量・保管方法・服用上の注意点**をご説明します。

- 服用して実際にどうだったか『患者様との会話から』副作用の初期症状に気が付き、副作用を未然に防ぐことができます。また、お家にお薬が残っている場合は、処方医に調整をお願いすることもできます。気になる事がある時は、どんな些細なことでもどうぞ薬剤師にお伝え下さい。



お会計

現金またはクレジットカードでのお支払いも可能です。銀行のキャッシュカードから直接お支払頂けるデビットカードもご利用いただけます。



薬剤服用歴(薬歴簿)の記入

患者様が帰られた後、お渡ししたお薬の内容を記録します。患者様との会話で分かったことや、次回来られた時に確認しなければいけない事などを申し送りし、次回の監査や服薬指導に役立てます。

これで1枚の処方せんの調剤が終了です。

お薬の内容によっては長時間お待たせしたり、お渡しする順番が前後したり、在庫不足でご迷惑をお掛けすることがあるかもしれません。待ち時間を短縮し、間違いなくお薬をお渡しできるようにスタッフ一同努力して参ります。また、お薬の相談やお問合せには常時対応いたします。今後もみやこ薬局を宜しくお願ひいたします。

**お薬や介護についてわからないことや、気がかりなことがありますたら、
お気軽にお尋ねください。**

作成担当 みやこ薬局 薬大前店



みやこ薬局 本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店
北山店・紫竹店・大宮店・みやこケアプランセンター(北山店横)

<http://www.miyako-ph.co.jp>

